

(写真：11/20 端野小学校新校舎：三区)

たんの地域振興だより

発行/編集：端野総合支所 総務課 地域振興係 (TEL.56-2113)

師走 (ひわす)

本当に一年は早いものです。

今年も今月で最後の月になりました。今年を振り返り、みなさんにとって、どんな一年でしたでしょうか。

農業を基幹産業とする端野自治区にとって、10月上旬の台風などによる暴風雨被害が一部あったものの、大規模な災害被害はなく、**実り多き**一年でありました。間もなく降雪の時期を迎えますが、昨年度のような毎週末吹雪で国道が止まるような大雪がないことを祈ります。

希望に満ちた端野小学校の新校舎が11月末に完成しました。外構工事はまだ続きますが、今後冬休み中に引越し、来年1月中旬の冬休み明けには、子どもたちが**新校舎へ通学**してきます。

学校が中心部へ移転したことに伴い、通学時負担が軽減されますが、冬道での**通学路変更**に子どもたちも戸惑うかもしれません。学校、教育事務所、総合支所も除雪体制など連携し安全に配慮していきますが、地域のみなさまも**見守り活動**などよろしくお願いいたします。

・・・端野まちづくりパワー支援事業のお知らせ・・・



夢は牛のお医者さん

昭和62年、新潟県の山あいにある小さな小学校に3頭の子牛が“入学”した。まっすぐに夢を追った少女の76年間に密着したドキュメンタリー映画。

昭和62年、山あいにある小さな学校。新入生がいなかったこの年、校長先生は「子どもたちのお友だちに」と3頭の子牛を入学させた。素朴な木造校舎、牛との共同生活、そして「牛の卒業式」・・・。

月日は流れ、小学校は廃校に。一人の少女が夢に向うひたむきな姿・・・。26年間の歳月に及ぶドキュメンタリー映画。

自主上演会 入場無料 上映時間 各86分 各定員70名

◆場所 石倉交流センター(端野駅前)

◆日時 12月12日(土) ①10:00~ ②13:30~

◆参加希望の方は、電話、FAX等にてお名前、参加時間(①か②)・参加人数・連絡先をお知らせください。

主催「ひと粒のいのちの会」(代表：中島さん)

TEL080-3293-5844 FAX56-2088



・・・【 端野まちづくり協議会 答申 】・・・



端野まちづくり協議会では、9月2日藤田自治区長から「端野自治区内事業の今後のあり方について」諮問を受け、10月20日、10月29日、11月9日、11月17日に協議会を開催し、答申に向けた協議を重ねてきました。



北見市総合計画の将来像（平成30年度）の実現に向け、平成28年度から平成30年度までの具体的な施策の展開を示す各自治区の「今後の重点施策」に基づき、各自治区が自らの責任と選択により特色を生かしたまちづくりを加速させなければなりません。

端野まちづくり協議会では、各課から今後進める自治区内事業について説明を受け、住民目線や利用者の立場に立った視点から、総合計画後期基本計画に掲げる端野自治区の今後の重点施策

- ① 「豊かで活力に満ちた農業の振興」
- ② 「生きる力を育む教育の振興と
子育て支援・生涯学習の推進」
- ③ 「快適で安全な居住環境を活かした
定住対策の促進」

に基づき、第8次実施計画に盛り込むべき事業について、今後の端野自治区のまちづくりの議論を深め答申書をまとめました。

答申書をまとめるにあたって、まちづくり協議会委員からは、「小学校移転改築に伴う通学路の安全対策や道路歩道整備の着実な実施」や「親交団地建替えに伴う良好な居住環境」など様々な意見が出されました。

端野まちづくり協議会としては、要望事業44事業を採択し、その中でも特に採択順位や優先順位が高いと考える7事業を最優先事業として、その必要性や地域事情を答申書に盛り込みました。



11月20日、端野まちづくり協議会から岡村廉明会長、山内幹司副会長が出席し、市長応接室にて辻市長に答申書が手渡され、地域事情や事業の必要性が話し合われました。



答申書では、今後の課題として、「端野図書館」や「旧小中学校跡地利用」、「人づくり」等についても触れており、端野自治区として今後議論を深めていかなければなりません。

～協議経過・答申書は北見市ホームページの「まちづくり協議会」をご覧ください。～